

なな

1 月号

vol. 179

迎春

我輩はトラである



特論
おとなの
社会科

第5講 妄想の地理 — 聖天下

①



聖天山古墳のクスノキ

おとなの社会科

第5講 妄想の地理——聖天下

昔、使った教科書をパラパラめくってみると、あの頃には気づけなかった面白さがみえてみた——そんな経験はないだろうか。学校の教科書は昔と同じではない。だから、大人になってからの学び直しも決してムダではないはず。学校に通ってた頃を思い出して、もう一度、目の前に広がる社会を学び直してみませんか。

「聖天下」はどこにある

やはり地名からはじめてみよう。たとえば、西成区には津守という地名があり、北津守と南津守が隣接する。天下茶屋には天下茶屋東がある。このように、基点になる地名の周りに、位

置や方向を示す字を加えた地名が接しているケースはよく見かける。また、地名が示す地域をさらに細かく区分けしたようなケースも考えられるだろう。北開、中開、南開はこれに当てはまりそうだ。位置や方向を示す字には方角の他にも「上・中・下」が

ある。上新庄／下新庄がそうだ。しかし西成区内の「聖天下」という地名（町名）はこれらのケースに含まれない。地図で探しても「聖天上」「聖天中」といった地名はないし、その基点となる「聖天」という地名もない。あるのは「聖天下」だけ。どうやら地名を付ける理屈がちがっていて、「聖天下」という意味のようだ。聖天下の上には聖天がある。そう、上町台地の一部を成す小高い丘陵地は現在、聖天山公園になっている。その丘陵地の下に広がる町が「聖天下」なのである。そこに「天下茶屋の聖天さん」で知られる聖天山正圓寺がある。正圓寺の開基は今から一千年以上も前の939（天慶2）年であるが、「本尊の大聖歓喜天が興味深い。歓喜天は性・愛欲の神様として知られており、その仏像は、象の顔をした男女2体が抱き合っているという造形をして

②



双身歓喜天（『別尊雑記』巻42より）

京都市の清明神社だろう。そちらの神社は彼の屋敷跡にあり、こちらの神社は生誕地にある。境内に入ると、大きなイチヨウの葉が敷

いる（②）。そう言えば、歴史学者の網野善彦氏が、「異形の王」後醍醐天皇も信仰の対象にしていたと述べていた。そんな神様が祀られていると知れば、この辺りの街並みの閑静で上品な雰囲気、淫靡な気分が微かに配合されているような気がしてくる。

稀代の陰陽師の生誕地

坂を上り切ったところの交差点を渡ると、例のごとく歴史の案内板が設置されており、この道が熊野街道であることを知る。安倍晴明神社は街道沿いにあった。幾重にも歴史が重なっている土地柄なのだ。

ほどなく神社に到着（④）。とても落ち着いたひっそりとした佇まいにやや拍子抜けしたような、ホツとしたような。安倍晴明に由来する神社で有名なのは



③

地全体に覆いかぶさっていて、木陰で一息つける休憩所のような場所でもある。

他方で、晴明の由来を伝える石像や掲示板も設置されている（⑤）。安倍晴明は謎が多く、出生についても伝説が残るばかり。当社の縁起は「葛之葉子別れ伝説」に拠っている。日く、古代豪



④

族阿倍氏の出である父・安倍保名が和泉の信太明神（聖神社）に参詣の折、助けた白狐（葛之葉姫）と結ばれて、当地阿倍野で晴明を産んだという。父・保名の家系である阿倍氏は陰陽道に関わっていないが、遣唐使として留学した吉備真備がかの地で阿倍仲麻呂の世話になり、子孫で



いう地形(⑦)が印象のちがいを演出しているようだ。
聖天山から望む
西成に戻ってきて、最後にもう一度聖天山公園を目指した。そこには古墳群というもう一つの顔がある(①)。1951年に6世紀後半に築かれた直径十数

mの円墳が、最近の2017年の調査でも埴輪が発見され、公園一帯には5〜6世紀に築造された複数の古墳が存在していたそうである。
古墳が築かれた頃は聖天下をはじめ西成はまだ海面下にあったはずだ。眼下に広がる大阪湾を上町台地西斜面のこの高所から眺め、時の為政者は埋葬・祭祀の場所を選んだ。以来、この土地には歴史が積み重ねられてきた。晴明の母・葛之葉姫は信太の森(和泉市)の神の化身であった。千利休の師・武野紹鷗が庵を結んだ紹鷗の森も聖天坂のすぐ近くにある。松虫通・晴明通・相生通が通るこの緩傾斜の坂には植生や文化を豊かに育む地勢(ウェイブ)が流れているのではないだろうか。

文責…若松司・福井龍磨



ある保名に唐の皇帝から授かった陰陽道の秘伝書『三國相伝陰陽秘傳』(みよのかんづつはせんい)を託した。しかし素養があつたのは、保名本人ではなく幼年の晴明(安倍頼子)。幼いながらも秘伝書を読みこなし陰陽道に進んだという。
夢枕獏の小説が牽引役となつた世紀をまたぐ陰陽師ブームは落ち着きを見せているものの、「陰陽師」というモチーフは今も数多の物語を生み出しつづけている。稀代の陰陽師との地縁が

阿倍野という土地の魅力を増幅させている。
ウェイブを感じながら
大阪市内では東西に走る道路を「通り」と呼ぶ。晴明通は、松虫通と相生通の間からやや北寄り、阪堺電軌上町線の東天下茶屋停留場(阿倍野区)と阪堺線の聖天坂停留場(西成区)を結ぶ約800mの緩やかな坂道。一方通行の交通規制がかかる程度に幅員が狭いヒューマンスケールの生活道路だ。緩傾斜が作り

出す起伏に沿って複雑に張り巡らされた生活の道は、家並みに変化をもたらし、その景色に奥行き感と豊かさを与えている。ここで生活している人にとってはずでに意識にのぼらないかもしれないが、散歩者には何とも言えない心地の良さを感じさせてくれる。
気分よく歩きながら、ふと、この短い区間に宗教施設が多いことに気づく。金光教や霊友会などいづれも江戸末期から戦後にかけて開教した比較的新しい宗教の施設だ。聖天山、安倍晴明神社と巡ってきた筆者はすでに妙にスピリチュアルな気分浸っていて、宗教を引き寄せるこの地の霊力を口から出まかせに「陰陽ウェイブ」と呼んでみた。同行者の失笑を買ったのは言うまでもない。
他愛のない戯言を楽しんでいると、向こうの景色がフツと開



けていることに気づいた(⑥)。坂の下の平坦な土地、西成に差し掛かろうとしているのである。その印象は新鮮だった。坂道の景色は陰影や湿気を幾分か含んでいたのだろうか。向こうの平らな西成の地が明確な輪郭を持っているようにみえる。どうやらここでも上町台地の西崖と



ナイスの仲間たち

西成の地域課題や社会問題の解決に挑戦してきた株式会社ナイスは、来年で創業25周年を迎える。この世代交代の転換期に当社は何をめざすべきだろう。現場で各事業を牽引するリーダーたちに問いかけてみる。

地域経営部門 VOL.04 錦 道子さん



およそ20年にわたって、福祉用具のお店「チャレンジド」を支えてきた錦道子さん。話を伺っているうちに、福祉用具の配達にとどまらない、チャレンジドが西成で担う幅広い役割が見えてきた。

Q ナイスとの出会いを教えてください。
A 2003年、知り合いにチャレンジドの仕事の手伝いを頼まれたのがきっかけでした。最初はパートで、週に1度の集金と、ナイス薬局の薬の配達を手伝うぐらいでしたが、段々と任される仕事が増え、6年目には正社員になりました。

しかしその頃には周りの職員がみんな辞めてしまい、全業務を自分でやらなければなりません。でも、個人的に思い入れのある利用者さんたちのことを考えたら、投げ出すという選択はありませんでした。1人でチャレンジドを続けるにあたって、社内に仕事を教えてくれる人がいないので、区役所や同業者に聞きに行くこともありました。

Q 主なお仕事は？

A 基本的には、福祉用具の貸与・販売と住宅改修です。利用者さんが受けられるサービスは介護保険と障害給付がありますが、年齢や持病によって適用されるサービスが変わり、それに伴って福祉用具がレンタルになるか給付になるかわ変わってきます。

住宅改修については、利用者さんのお宅を見て回り、手すりが必要だとか段差を無くしたほうがいいといった提案をします。それから、利用者さんの生活相談・生活支援です。これは本来の業務とは関係ないのですが、お節介なところがあつて、気になるという相談に乗ってしまいます。

Q 仕事で大切にしていることは何ですか？

A 聞き上手にならないといけないという意識は常に持っています。一人暮らしの90歳になる母が、一日誰ともしやべらない日があつて寂しい、とよく言っています。利用者さんでも独居の方が多いのですが、行けばいっぱいお話していただきます。その時は、母の「寂しい」という言葉を思い出し、できるだけゆっくりお話を聞かせてもらうようにしています。それが自分にとって勉強になり、プラスになることも多いです。また、向こうから聞かれない限り、個人的な話はしないようにしています。色々な事情を抱えている方もおられるので、不快な気持ちにさせてしまうかもしれないからです。

Q 今、感じている課題は何ですか？

A 利用者さんのお宅に伺うと、社会参加ができていない若者や、30〜40代ですつと親の介護に追われて仕事に出られない人に出会うことがあります。でも、本来の仕事とは関係ないことなので、突っ込んだ話ができません。向こうから話してくれば相談に乗ることもできますが、それができない場合は見て見ぬふりになってしまうことも。そうしたしんどい思いを抱えている人



たちの声を拾える窓口や受け皿があればと思っています。

Q 会社への思い、スタッフへの思いを聞かせてください。

A 自分のやり方で仕事させてもらっているので、会社には感謝しています。ノルマもなく、口を出されることもないので、利用者さんに寄り添って仕事ができます。会社にいる時間は家族と過ごす時間よりも長いので、一緒に働く人とは息が合っていないとしんどくなります。なので、常に自然な状態でいられる職場の空気を作る必要があります。普通に仕事ができ一緒に笑えるような職場が理想です。若いスタッフには、自分の仕事にやりがいを感じてもらえるように仕事を教えなければいけませんね。

Q 今後の目標はありますか？

A 介護している人が息抜きできるような、ふらつと寄れる場所が作れないだろうかと考えています。ずっと自宅で介護している家族さんがちよつと買い物に出た時に、少し立ち寄って愚痴を喋りに来るとか、相談などではなく何気ない会話ができるような

空間が欲しいです。それが実現すれば、まだまだ色々な人の力になれるのではないかと思います。

取材を終えて

「若い」の問題、社会参加の問題。忍耐も覚悟も必要な仕事に、丁寧に向き合ってきたのだと知った。日々の暮らしは、地域に根差して生きる人たちの様々な活動によって支えられている。そのことにもっと目を向けたと思った。

文責…福井龍磨・安田拓也



チャレンジド

〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-9 2F
TEL: 06-6563-2611 FAX: 06-6563-1151
営業時間: 月〜金 9時〜17時40分
定休日: 土日・祝・年末年始



【谷口円】前号で書いた通り引っ越しをしました。インテリアは谷口三大趣味の1つなので、毎日新居のことで頭がいっぱいです。今年はかわいい家具のために、がんばって働きたいと思います。



【田岡秀朋】今年の年末年始の楽しみは高校サッカー。近所の公園で長男にサッカーを教えてくれた相希くんが出場する。晶肩があると思い入れが全然違う。



【沖田一志】今年は子どもが兄弟揃って大学、高校のダブル受験。受験・卒業・入学、家族の生活もガラリと変わって、例年以上に早い一年になりそうな予感。充実した一年になりますように。

些事争論

些事でも何でも気になったらあれこれ考えてみよう。
いいこと思いつくかもしれないし。気づいたら西成に
たどり着いていた、或るオタクの迷選手系コラム。

『あじ見 おどろ記』

バレーボールとサッカーの球技二
種目で、全国大会に幾度か出場した
経験が、既に八〇歳を超えた爺にとっ
て忘れる程に遠く若い頃の思い出な
のに、人生只一つの自慢の事なのです。
スポーツのお陰で大会後の寸暇に地
方地方の珍珠に巡り合ってきました。
六十年ぐらい前、東北での試合後、
岩手県盛岡市に泊まった宿の夕食で
初めて出合ったのが、『海鮮』でした。
その外見と紫に赤黄の濃淡入り混
じった殻の色から『海のバイナッブル』
とも呼ぶらしい。殻を切り開いて、中
身は刺身でも焼きでも美味。現在で
は北海道から沖縄までどこに居ても
大抵の食材は口にできるが、当時の
若者にとってあまりのおいしさと珍
しさを現地の景色とともに今でも灰
かに覚えている。

東京での大会後、上司に電話で勝
利報告をしたところ「おめでとう、ご
褒美だ、二日間遊んで来い！」勝利し
た事と同じぐらい嬉しかったなあ。
前以ってこっそり準備していた伊豆
大島に船旅です。当時のダイヤでは
晴海埠頭を深夜〇時すぎに出帆し、
時間稼ぎの為、沖合いで三時間程停
船、そして朝八時頃伊豆大島に着き
ました。ところが、すごい悪臭の歓迎。
何日も掃除していないトイレのよう
な気分が悪くなる程の強烈な臭い、
これが酒好きには堪らない「くさや」
なのです。とび魚や鰻類を開きにし
て腸などを入れた塩分の強い汁に漬
けて干した保存食です。棧橋の傍で
漁師と思しき男性達が朝っぱらから
トイレ臭を肴に酒を酌み交わしてい
るのです。一切れだけ馳走になった
が「ウン旨い？」が、好きになれない！
最近では大阪でも出す店があるらし
い。

名古屋と山口の名産「外郎」を食べ
たことありますか？ 形は羊羹と同
じ棒状だけど、羊羹は小豆で作り、外
郎は米粉で作ります。山口市での大
会で湯田温泉に泊まった夜、入浴後
ロビーを歩いていると、後輩選手が
土産物を品定中
で「先輩、外郎っ
て食った事あり
ます？ 俺一度ガ
ブリと一本食い
したいんです!!」
「おい、それは羊
羹と違うゾ。痰切
りに良いらしい
けど、そんなに一本食いしたいん
なら俺が買ってやるから七本食って
みる、完食したら土産付きだ」「三本
なら食えるけど七本は無理ですよ」「
よし、あいだをとって五本にしようか」
「ハイ挑戦します。エへへ、五本食
える上に土産付きだもん」
三本目は早かったなあ。ところが
が、四本目は喉につかえたのか「ウツ」
と目を白黒させて苦しさを顔に、お
茶で流し込みながらも何とかクリア。
さて五本目。少し休憩させてくださ
い「もういいよ、土産は買ってやる
からもう止める」「いや必ず食べてみ
せます」「お互い、こんなのスポーツ
マンのする事じゃないよ」それでも、
二〇分後に完食。
湯田温泉の夕食は豪華版で、大会
の勝利もあってビール片手にみん
なで馳走を平らげたが、彼だけは膳
を恨めしそうに眺めて、しばらく
「フーツ、フーツ」言っていた。それ以
来、彼は、外郎は元より羊羹さえも一
切食べなくなったと聞いています。
昔の野暮な思い出でお恥ずかし
い限りです。

ハンブレイ・T



[安田拓也] シェアハウスは3人暮らしで2年目
を快走中。楽塾もなんだか活気を取り戻し好調。
僕は年末まで自転車でゆく小旅行。習い事は3年
目に入り難関差し掛かる。仕事も頑張ろう。



[福井龍磨] 大阪一札幌間の寝台特急が消えて6年
になる。当時の時刻表によると、夜の日本海沿いを
北上し、秋田着23時47分、青森着が午前2時42分。
吹雪舞う海峡を越えて函館に着く頃、夜が明ける。



「サンタさん、来てくれるかな？」って話しながら、みんなで飾り付けた
クリスマスツリー。立派なのができました。これでお出迎えの準備も万
端☆ みんなのところにサンタさん来たかな？



Goo Kids
International School



たぐの 3くふうたま

昼 間

斜面と段差

ハナレバナレになった人とまち。
くらしの窓から、紡ぐヒントを探してみる。

徒歩での通勤が増えると、歩道には意外と斜面が
多くて歩きにくいことに気付いた。実はこれ、道路
から敷地に雨水や汚れが流れ込むのを防ぐという意図がある。
結果、車の乗り入れ口とその周囲は車道側に傾斜する。きつと
車いすや押し車での通行は大変だ。

玄関土間の段差や水回りの段差も、設備上やむを得ない部
分もあるが、内側の衛生環境を守るという意味合いが大きい。
けど、今は技術や配慮が進んで、道路の雨水は側溝に排水し、
歩道は「出来るだけ広く水平に」という条例もある。バリアフ
リーを謳って段差を最小にすることもできる。水回りの段差
は下階の天井裏に配管すれば無くなる。玄関もフラットにす
る代わりにデザインを変え、境界を明確にして汚れを持ち込
まないための工夫などいろいろ。
仕上げ材は化学素材へと代わり、
簡単に綺麗に保てるようになった。
段差を全て無くす考えは、どう
も不自然であり気乗りしないが、
身近な人のこととなると、そうは
言ってもらえないのだな。

(安田拓也)



道幅が狭く、傾斜した歩道



[西原夏美] FF14 していて友人が増えました。時
間が合えば通話しながらダンジョンなど色々して
ギャーギャー叫ぶ。たまに珍事件があると皆で爆
笑、仲いい人達と通話しながらのゲームは楽しい。



[西田吉志] 本年もどうぞよろしく願いいたし
ます。にしなり隣保館も 2016 年に開館して早く
も 5 年。隣保館の様々な取り組みを、地区内外間
わずももっと発信していく 6 年目にします！

葉っぱの吐息

といき

私は草木が大好きです。とくに観葉植物には心癒されます。私と葉っぱとのお喋りを聞いてください。



特別編

京都の植物園にて

新しい春、私の「葉っぱの吐息」は2年目を迎えた。たくさんさんの葉っぱと出会えたことを嬉しく思う。先日、もつともつと多くの葉っぱと出会うため、京都の植物園に足を運んだ。色鮮やかな薔薇やコスモスが私を出迎えてくれた。冷たい冬の空気が心なしか暖かく感じ、温室では南国の大きな草木が私を見下ろしていた。見たこともない葉っぱの姿に感動し、カタカナだらけの名前を苦戦しながら覚えていた。植物からたくさんさんのエネルギーを頂いたせいなのか、広い園内を歩き続けたが疲れを感じなかった。機会があれば暖かくなってまた訪れたいと思う。こんどはどんな植物たちが出迎えてくれるだろう。

赤井まゆみ

京都府立植物園

京都市左京区下鴨半木町。日本で最初の効率植物園として1924年1月1日に開園された。広大な敷地と世界の様々な植物が見られる温室が魅力！

皮算用 胸算用

にしなり隣保館の館長が日々の出来事について胸のうちに皮算用していることを語っていくよ。



(寺本良弘)

地域福祉推進会議に出て、コロナ禍で停滞していた地域活動もここにきて少しずつ進み出ているように感じた。「地域福祉計画に基づく地域福祉活動」と言っても多くの方にはなかなか理解されないが、地域活動協議会による「食事サービス」や「ふれあい喫茶」をはじめ、「つながり名簿」の活用やヒューマンライツ福祉協会が実施したオレンジ祭りなどと具体的にあげれば、イメージしてもらえると思う。

参加者はこれらの取り組みをどう感じておられるのだろう。本当に必要な人にサービスが届いているか心許ないが、隣保館で活動してきて今年で5年になる。地域共生社会の実現や地域福祉活動においてはより一層、中心的役割を果たさなくてはならない。地域の人びとに信頼されるために、町会や校区社会福祉協議会、民生委員協議会などの地域団体と連携した取り組みをさらに進めていくことを今年の抱負としたい。

い湯かげん

おおさか改革という新思考

エル・チャレンジ(障がい者雇用の事業協同組合)が、『誰もが働いて幸せになる』という冊子を発刊した。二〇一九年に大阪府ハートフル条例が改正されたことを紹介し、自治体公契約の入札制度を活用した障がい者や生活困窮者雇用を広めるため、橋下改革と対峙した経験も記した。総選挙は維新一人勝ちで、誰が言ったか大阪は「維新地獄」の様相だ。今後の維新との関係のあり様の参考になればと拙稿を書いている。

第一章には「解いてみよう橋下難問」と刺激的な見出しをつけた。二〇一五年大阪府総合医療センターが民営化(独立地方行政法人への経営移行)された折、病院の管理清掃業務の委託にあたって、障がい者雇

用などの総合点数で落札者を決定する「総合評価入札」を廃止して、ただの価格競争入札に変えてしまった。エル・チャレンジは病院に働く7人の障がい者の雇用を守るために立ち上がった。橋下市長(当時)の知るところとなり、急転直下総合評価入札に差し戻された。大阪市の愚行で、橋下市長の英断だった。総合評価入札が再び後戻りしないよう条例(自治体の法律)に書き込むこととなり、ハートフル条例の改正となった。この事件を一つ契機として、ボクは、公契約を「民営化」とするというより、「市民営化」すべきだと主張し始めた。最近では「市民営化」という言葉を目にすることも増えてきた。「民営化」は維新改革を象徴する

政策で、地下鉄がおおさかメトロに変わったことや、大阪城公園の管理が吉本興業等の共同企業体になったことが知られている。対して、反維新の側は民営化反対、公営堅持を主張してきた。そこに「市民営化」という「対案(第三の道)」も登場した。現在、大阪の公園管理では「三択が競い合い、「市民営化」も時々受託に成功し、(例)ナイスも一員だ。ボクは、「都構想より総合区」など、維新には「対案」で臨み、肝は「市民の参加だ」と言い続け、共感もあつたが、誤解もされてきた。

総合評価入札の根本の理念は「行政の福祉化」で、維新以前から20年以上の改革の所産だ。改革の中には法なき後の同和行政のあり方の検討もあり、その教訓も活かされてきた。ハートフル条例も施行されたのは二〇〇九年で、橋下知事の肝煎りだった。松井知事が維新以前からの「行政の福祉化」を取り込んだ結果の条例改正となった。「おおさか改革」は維新の「専売特許」でもなく「暴走」でもないのだ。同和行政は総合的な人権のまちづくりの先駆で、貴重な

経験を残した。法なき後、同和行政の失敗も教訓に改革に取り組み、「おおさか改革」ともキャッチボールしてきた。

紙面の都合で、ここで閉じるが、一見「維新地獄」に見えても、「おおさか改革」が螺旋階段のような進行形である様を感じてもらえただろうか。ボクは、旧ソ連のゴルバチョフの「新思考」を振り返った。彼は階級闘争や資本主義敵視を放棄して共存外交に転換させた功労者だが、それほど報われなかった。新思考の肝は「階級の利益より人類の利益が優先する」だ。歴史は複雑系で、時に「敗者」と「勝者」が入れ替わりながら大道を進んでいく。ゴルバチョフは偉い人だと思った。



富田一幸

人間のしあわせ、福祉のあり方、そして新しい社会の結びつきを求めて、これから「いい湯かげん」のテーマ探しに出かけます。



【若松司】昨年はどうとう「顔パンツ」という言葉まで出てきた。マスクをしてないと、恥ずかしくて人前に出られないという意味らしい。20〜30代の人に多いんだって。世の中、変わったね。



【山村裕太】前号の「にしなりもん」で紹介した居酒屋一休さんの記事に誤りがありました。「定休日:木・金・土・日」ではなく正しくは「営業日:木・金・土・日」です。梶田さん、ごめんなさい!

地域の縁を心でつなぐ

松崎こい 心の時間

お正月の「正」は「一と止」と書くので、「一度止まって」省みることで、お正月の意義だと言われることがあります。本来の語源はどうやらそうではないようです。

およそ三千年前、中国で誕生した「正」の文字の「一」は「国（城）」を、「止」は「足（足あと）」を意味しました。つまり「城に向かつて進む」という意味が

含まれて作られた文字で、故に自国の「正義」を掲げた侵略戦争が行われてきた歴史と結び付きます。

ところで、私の座右の銘の一つにブツシュ孝子の詩「あやまちは誰でもする。あやまちは人生を決めない。あやまちはあなが人生を決める」があります。自分の正しさを主張する者同士は仲直りするかをし、自分のあやまちを認める者同士は仲直りするなどとよく言われますが、自分にとって「正しい」と思っていたことの中にも「あやまち」はあります。やはり「一度止まって」省みることは大切なんだと思います。「あやまち」の多くは「やり直し」「見直し」ができます。お互いに実りある一年にしたいものです。

松向寺 通法

ココドコ

ココはドコ？
わたしはゆ〜れ？
編集部が厳選した
「にしなり100景」
大公開！

新年ということでサービス問題！昨年の干支の牛の絵です。目立つ所にあるので、見たことある方が多いのでは。ココがドコだかわかった人は、ゆ〜とあいの受付まで！正解者にはドリンク無料チケットをプレゼントいたします（先着10名様限り）。回答期限は1月末日、ふるってご回答ください！

【先月号の答え】 府道41号線沿い、西天下茶屋駅からすぐの潮路2丁目4-21でした！階段は線路の向こう側に繋がっています。



2021年5月撮影

ゆ〜とあい にしなり隣保館

にしなり隣保館「スマイル ゆ〜とあい」は、地域コミュニティ全体が抱える課題の解決をめざす民設民営の福祉施設です。日々悩んでおられる困りごとはありませんか？お悩み解決のためにできることをいっしょに探しましょう。

なび 1月号 (vol.179)
発行日: 2022年1月1日 (創刊日: 2007年1月1日)
発行: 株式会社ナイス
住所: 大阪市西成区長橋 3-6-33
電話: 06-6563-1156
E-mail: info@nice.ne.jp
url: http://www.nice.ne.jp/

編集長: 若松司
編集: 沖田一志、田岡秀朋、西田吉志、西原夏美、福井龍磨、安田拓也、山村裕太 (あいうえお順)
イラスト: hidarimaki デザイン: 谷口円

facebook: <https://www.facebook.com/navi.nishinari/>

facebook

